

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜）	担当課 班名	TEL	発表者名 （担当班長名）	その他の 配付先
1／15 （水）	議会事務局総務課 調査課	内線 5027 （078-362-3708） 内線 5059 （078-362-9404）	総務課長 奥野所 正樹 （近藤 貴彦） 調査課長 山下 裕司 （中谷 光孝）	—

震災 25 年を踏まえた危機管理に関する議会の取り組みについて

1 兵庫県議会基本条例の一部改正（担当：調査課）

危機発生時における議会の対応について、県民に議会・議員の役割や活動を理解してもらい、県民の負託に応じていくために、兵庫県議会基本条例を改正し、県議会が担うべき役割や行うべき行動等を明確にする。

2 地域防災力の強化に向けた支援にかかる国への要望（担当：調査課）

将来予測される南海トラフ地震や激甚・頻発化する自然災害に備えるための災害時要援護者対策を含めた地域防災力の強化を図るため、地方議会協議会での議論を踏まえた国への要望書を作成するとともに、県議会・市議会議員会・町議会議員会の各代表者による国への要望活動を令和 2 年 1 月下旬に実施

3 中小企業の振興に関する条例の一部改正（実施済）（担当：調査課）

近年の大規模な災害の発生状況等に鑑み、災害における事業継続のための支援を実効あるものとし、地域経済の早期回復、雇用の維持・促進及び県民生活の向上を図ることを目的として、平成 27 年 10 月に議員提案で制定した条例に「中小企業者の災害時の事業継続支援」にかかる規定を新たに追加（令和元年 12 月 16 日施行）

4 危機管理訓練の実施（担当：総務課）

○クラウドメールを活用した安否確認訓練

(1)実施日時 令和 2 年 1 月 17 日（金）午後

(2)訓練内容

- ・議員公用クラウドメールへ地震発生メールを一斉配信
- ・各議員が県議会連絡サイトの「安否・被害状況報告メールフォーム」により報告
- ・情報を集約し、議長へ報告

○本会議場におけるシェイクアウト訓練&避難訓練

(1)実施日時 ※6 月県議会を予定

(2)実施場所 本会議場

(3)訓練参加範囲 本会議場来場者（傍聴者含む）

(5)訓練内容

- ・シェイクアウト訓練
- ・避難誘導